

市報 やまぐち

Web サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp

平成25年度当初予算

P.2



山口から世界を目指して!!

「山口市ジュニア育成・強化バレーボール交流大会」

平成25年度

当初予算

総合計画後期まちづくり計画の初年度となる平成25年度を、「未来を描く 確かな一歩」さらなる協働と創造元年」と位置づけ、市民生活の安心、安全を確保するとともに、さまざまな交流を通じた多様な価値を継続的に創造、発信していく、都市としての成長、発展を志向する将来展望型の積極予算としました。

■問い合わせ

市財政課

(☎083・934・2750)

市企画経営課

(☎083・934・2747)

総合力を高めるため「地域力」「都市力」「産業交流力」を強化する予算に

平成25年度は、「協働によるまちづくり」と「広域中央核都市の創造」をまちづくりの柱に、地域の特性に応じた地域自治の強化、防災、防犯など安心・安全なまちづくりを進める「**地域力**」、学術・教育、医療など高次都市機能の強化や、都市の発展を牽引する経済産業基盤等の整備等を図る「**都市力**」、そして、広域観光の拠点となる湯田温泉の魅力創造や、農林漁業の再生と地域資源、環境資源を活用する仕組みづくりを構築していく「**産業交流力**」の3つの力を強化し、山口市の総合力を高めていくことを目的とした予算編成となっています。

安心や幸福を実感できるまちづくりを進めます

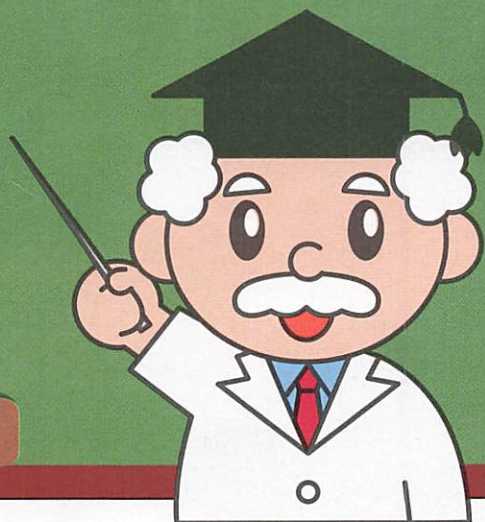
市民と行政が連携して、健康づくりや子育てなど、個々のライフスタイルや世代ごとの課題、それぞれの地域が有する課題にきめ細やかに対応できる体制づくりを進めていくとともに、ここ数年の厳しい景気、雇用情勢による家計所得の減少や、生活コストの増大等に配慮した取り組みを進めていきます。また、生活の場における地域を中心に、各種ボランティア活動、文化・スポーツ活動など、人々がつながり、支えあえるような、そして、その中で、多くの市民が役割を果たし能力を発揮できる場づくりを進めていきます。

さらには、地域防災力の強化をはじめ、橋梁、堤防等の社会インフラの長寿命化、公共施設の耐震化等を計画的かつ重点的に実施することで、身近な暮らしにおける安心、安全を確保していきます。

過去最大規模の投資的経費と堅実な財政運営に

景気の底割れ回避とデフレからの早期脱却を視点においた国の「緊急経済対策」に連動して、平成24年度3月補正予算と当初予算を合わせて、過去最大規模の約155億円の投資的経費を計上するとともに、年間を通じた、切れ目のない事業発注、公的資金の投入を行っていくことにより、地域経済や雇用の下支えを図っていきます。また、家計、事業所などの民間部門における消費、投資を喚起する取り組みも行っていきます。

その一方で、職員の定員適正化や職員給与費の縮減などによる人件費の抑制や、公債費の縮減など、義務的経費の削減を積極的に行うとともに、既存の事務事業を見直すことなどにより、平成22年度当初予算から4年連続で、財源不足のない歳入規模を基本とした予算編成としています。



予算の概要

一般会計の概況と特徴

一般会計の予算総額は平成24年度に比べ1.3%増（繰上償還を除くと実質1.4%増）となりました。

◆一般会計の歳入

市税は、たばこ税が県からの税源移譲に伴い増収となりますが、法人税率の引き下げによる法人市民税の減収、土地下落に伴う固定資産税の減収により前年度に比べ、約2千万円、0.1%の減、国庫支出金は、国の平成24年度第1次補正予算により創設された「地域の元気臨時交付金」の活用などにより約13億9千万円、16.1%の増、繰入金は、退職者数の増加に対応した退職手当基金からの繰入や、地方債償還期間の圧縮等に対応するための減債基金からの繰入の増加等により、約6億2千万円、96.8%の増となっています。

◆一般会計の歳出

義務的経費である人件費は、通常の職員給与については減少していますが、退職者数の大幅な増加により、前年度に比べ約2億9千万円、2.2%の増となっています。投資的経費は、新山口駅ターミナルパークの整備や学校施設、公共施設の耐震化、地域交流センター建設事業などにより約1億7千万円、1.4%の増となりました。

◆特別会計

各特別会計を合わせた予算額は前年度に比べ約9億8千万円、2.5%の増となりました。

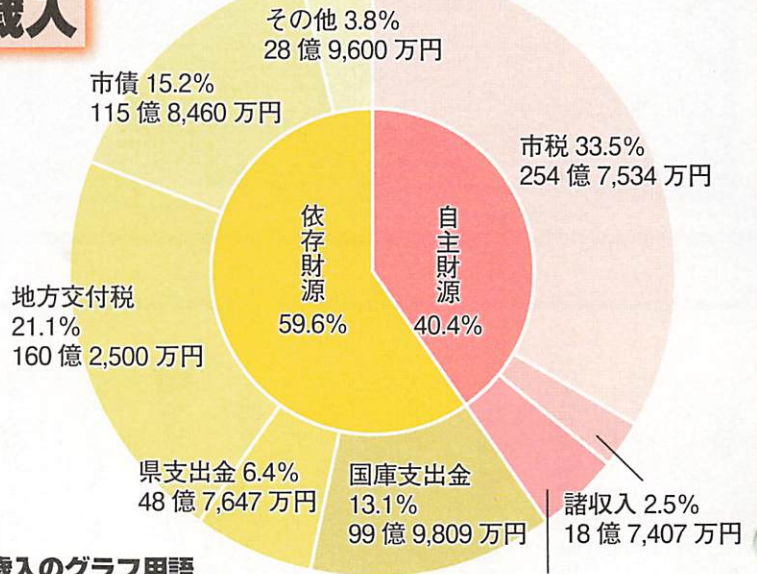
■特別会計の予算内訳

特定事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する必要のあるときに設けることができる会計です。原則、独立採算で運営します。

区分	当初予算額	対前年伸率
国民健康保険	201億3,288万円	2.8%
後期高齢者医療	25億5,148万円	2.0%
介護保険	153億9,312万円	4.2%
介護サービス事業	5,368万円	▲4.0%
駐車場事業	3,940万円	0.1%
小郡駅前第三土地区画整理事業	2億6,881万円	▲37.6%
簡易水道事業	3億4,932万円	▲4.1%
農業集落排水事業	5億5,248万円	5.1%
漁業集落排水事業	1,750万円	▲3.7%
地域下水道事業	663万円	▲2.0%
国民宿舎	4,895万円	▲25.1%
特別林野	790万円	▲16.0%
合計	394億2,215万円	2.5%

一般会計予算総額 761億3,000万円

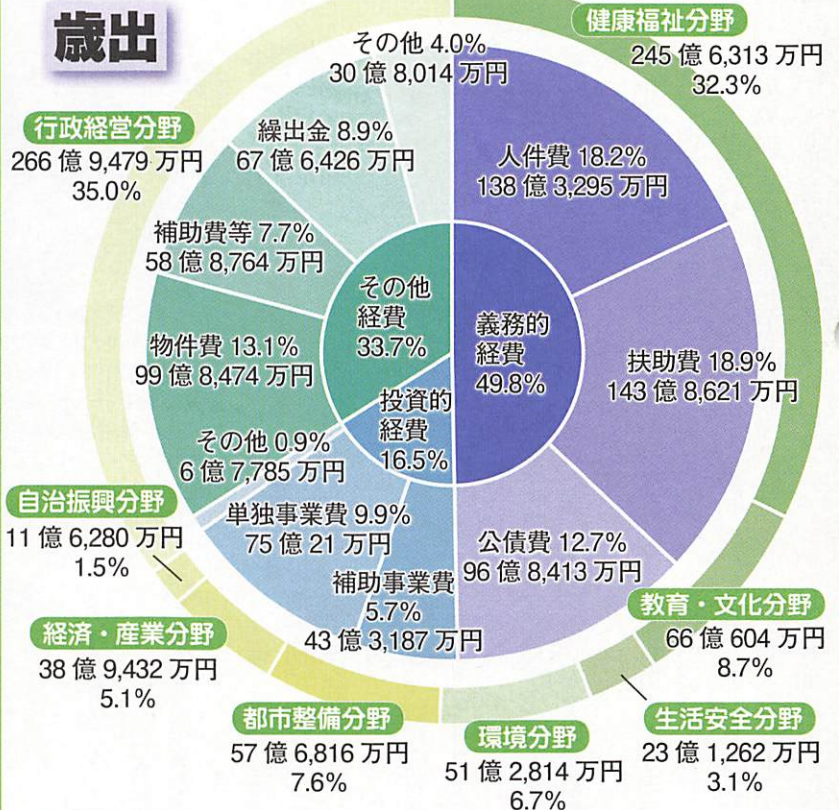
歳入



■歳入のグラフ用語

- 自主財源** 市が自ら調達できる収入
- 依存財源** 国や県からの交付金などの収入
- 分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金
- 4.4% 34億43万円

歳出



■歳出のグラフ用語

- 義務的経費** 制度により支出額や内容が定まる経費
- 投資的経費** 道路・公園・学校などの建設や、災害復旧などの経費
- 公債費** 借入金(市債)の元金と利息を返済する経費
- 扶助費** 生活保護・医療扶助等、法令により対象者を支援する経費

25年度のまちづくりの概要

～3つの視点から進める6つの戦略～

平成25年度においては、これまで本市が重点的に取り組んできた「協働によるまちづくり」と「広域県央中核都市づくり」を発展的に展開していく中で、諸施策を重層的に展開していきます。

3つの視点

- 魅** …地域力・都市力・産業交流力の強化でまちの魅力アップ
- 幸** …皆さんがまちづくりの主役 幸福感、安心感を実感
- 財** …将来を見据えた堅実な財政運営

新…新規事業 充…拡充事業 継…継続事業

魅

その1 協働のまちづくり戦略
人々の絆に支えられた
温かみのある地域社会へ

「地域自治力の強化に向けて」

充 地域づくり交付金

(地域の個性を活かす交付金事業)

…2億5028万円

地域のさまざまなニーズや生活課題への対応に向け、市内21の地域が「地域づくり計画」に基づいて主体的に取り組む地域振興や地域福祉、安心・安全などの各種活動を支援していくために、交付金の充実を図るとともに、柔軟な運用を図っていきます。

「地域づくりを推進するための人材育成の強化」

新 地域づくり支援センター

管理運営事業…674万円

地域自治の強化に向けて、地域づくりを推進するための人材育成やノウハウの収集・提供、活動支援、地域と市民活動等の連携推進など、地域づくりを専門的な立場で支援していきます。

「防災資機材の整備等に対する補助上限額の拡大」

充 自主防災組織の育成を図るため、防災資機材の整備、防災訓練等の活動に対する補助上限額を自治会等の世帯数の規模に応じて引き上げ、組織化を促

していきます。

自主防災組織の育成を図るため、防災資機材の整備、防災訓練等の活動に対する補助上限額を自治会等の世帯数の規模に応じて引き上げ、組織化を促

していきます。

「津波ハザードマップ」を

臨海地域へ各戸配布

充 防災意識啓発事業 …1243万円

お気軽講座の開催や防災啓発チラシの配布等を通じて、市民の皆さんの防災意識を高める取り組みを進めます。また「津波ハザードマップ」を作成し、臨海地域へ各戸配布します。



平成24年度市防災実動訓練の様子(秋穂二島地域で実施)
官民協働で行ったこの訓練では、集合した二島小体育館のあちこちで、地域のハザードマップによる安全な避難経路の確認や、近況などの情報交換が積極的に行われました。

幸

その2 いきいき健康長寿戦略
健康都市づくりの推進

「生活習慣病の発症・重症化防止の強化」

充 保健活動業務 …886万円

地域、各種団体、民間企業との連携を通じて、健康チェックや運動推進など、住民主体の健康づくりを促すモデル事業を行っていくほか、生活習慣病の発症・重症化防止の強化を図る計画づくりを進めていきます。

「高齢者の肺炎球菌ワクチン接種費用の助成を開始」

充 予防接種事業 …6億9578万円

これまでの予防接種に加え、平成25年度からは、70歳以上の高齢者に肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を助成します。特に感染リスクの高い心臓、腎臓、呼吸器に障害のある方等は65歳以上の方を同制度の対象にします。

幸

その3 山口で生まれ、育ち、学ぶ、いきいき幸せライフ戦略

「10月診療分から全ての未就学児が自己負担なしで受診可能に」

充 乳幼児医療費助成事業 …5億557万円

子育て家庭の経済的な負担軽減を図るために、乳幼児医療費の自己負担分を引き続き助成します。平成25年10月診療分からは、父母の所得制限撤廃の対象を現行の6歳未満から就学前の子どもまで拡大します。

「保育園の定員を150人程度拡充」

充 市立保育園運営事業ほか …7億3779万円

保育環境の充実を図るため、山口保育園の建替え整備(定員30人拡充)を進め、私立保育園の新規整備(定員60人)や拡張整備(定員60人拡充)に対しても助成を行います。

参議院山口県選挙区選出議員補欠選挙

4月28日(日)は、参議院山口県選挙区選出議員補欠選挙の投票日です。この選挙は、私たちの生活と密接にかかわる、国政を託す代表者を選ぶ大切な選挙です。よく考え、投票しましょう。

問い合わせ 市選挙管理委員会事務局 (☎083・934・2877)

投票日

4月28日(日)

投票時間

7時～20時

※次の投票所は19時まで

仁保地域

大富公民館、一貫野集会所

小鯖地域

東鯖公民館

徳地地域

徳地地域交流センター串分館、岸見研修センター、徳地地域づくり研究センター(旧引谷小学校)、三谷交流センター、野谷集会所、旧柚野小学校、柚野地域活性化センター

阿東地域

すべての投票所

選挙公報

投票日の2日前までに新聞折り込み(読売・朝日・毎日・中国・日経・産経新聞)でお届けします。また、市内の全総合支所及び地域交流センターへの配置及び、県のウェブサイトへの掲載も行います。
※市選挙管理委員会事務局にご連絡いただきましたら、ご自宅へ郵送でお送りいたします。



投票できる方

次のすべての条件を満たす方

■年齢 平成5年4月29日までに生まれた方

■居住条件 平成25年1月10日までに転入の届け出をし、山口市の住民基本台帳に登録され、引き続き市内に住んでいる方



投票所入場券

封書で世帯ごとに郵送します。入場券は一人1枚ですので、各自投票所に持参してください。万一、入場券を紛失された場合は、または入場券が届かなかつた場合は、投票所の係員に申し出てください。投票できる方であれば、投票できます。



投票所

投票所は、お届けする投票所入場券で必ず確かめてください。

最近市内転居をされた方の投票所は、次の通りとなります。

・新住所地の投票所：3月19日(火)までに市内転居の届け出をされた方
・前住所地の投票所：3月20日(水)以降に市内転居の届け出をされた方



投票所の変更

次の投票所は、昨年12月の衆議院議員総選挙と場所が異なります。

・山口県総合庁舎玄関ホール→湯田中学校体育館
・平川保育所→山口大学教育学部附属特別支援学校



代理投票

体が不自由で字を書くことができない方は、代理投票ができます。代理投票とは、投票する人に代わって、補助者(投票所係員)が投票用紙に記入するものです。必要な方は、投票所で申し出てください。投票の秘密は守られます。



期日前投票

(投票所入場券の裏面にも記載しています)

お住まいの地区にかかわらず、どの期日前投票所でも投票できます。投票日当日、仕事や旅行、病気、お産などのため、投票所へ行くことができない方は、期日前投票ができます。入場券が届いた方は持参してください。

【各総合支所】

■期間 4月12日(金)～27日(土)
■時間 8時30分～20時(土・日曜、祝日も受け付けます。)

〔仁保・小鯖・大内・宮野・吉敷・平川・大歳・陶・鑄銭司・名田島・二島・嘉川・佐山地域交流センター〕

■期間 4月22日(月)～26日(金)
■時間 8時30分～17時

※このほか、病気で入院中の方、老人ホーム等に入所の方は、不在者投票ができる施設もあります。それぞれの施設にお問い合わせください。



開票

4月28日(日) 21時30分から、やまぐちリフレッシュパーク総合体育館(大内長野1-107)で行います。

行楽にも!通勤にも!!便利な JR山口線を 利用しませんか?

■問い合わせ 市交通政策課 (☎ 083-934-2729)

JR山口線は4月1日に全線開通90周年を迎えました。

山口線は、本市にとって、通勤・通学や通院、買物などの日常生活を支え、観光・ビジネス等による来訪者をお迎えするための基幹交通の骨格を担う大変重要な路線です。

市では、これを契機に、JR西日本や関係者と協力しながら、今まで以上に山口線に親しんでもらえるような各種イベントや、市民の皆さんにより便利に利用していただけるような取り組みを進めていきます。

今回は、便利な臨時便や記念イベント等についてお知らせいたします。

「おかげさまで山口線全通90周年記念イベント」

日時：4月6日(土) 10時～15時30分

場所：山口駅前広場

■問い合わせ JR西日本山口地域鉄道部
(☎ 083-972-6955)

「みんなで乗ってますます便利に」

ノーマイカーデーは
楽しく飲んで山口線で帰りませんか?

山口駅発新山口駅行臨時便の増発実証実験開始!

ノーマイカーデーに限り最終臨時便が走ります。

市ではノーマイカーデーの取り組みに合わせて、地域経済の活性化に資する期待から、山口・湯田エリアの飲食店のご協力のもと、各種クーポン券を配布し、ノーマイカーデーを、楽しく飲んで語らう日にしてもらうと提案しています。取り組んでいただいた方からは、もう少し時間を気にせず飲みたいという意見が寄せられ、JR西日本が、今回の実証実験を行うこととなりました。利用者が多ければ継続運行も予定されています。ぜひご利用ください。



9月まで【毎月第3金曜日限定最終臨時便】

山口駅	22:51 (通常 22:06)
湯田温泉駅	22:54
矢原駅	22:57
上郷駅	23:07
新山口駅	23:13 (通常 22:27)

※山口駅・新山口駅間の各駅に停車します。

通勤

乗ってみたら、便利とわかります。
子どもに鉄道体験を

学習

「鉄道乗り方教室」

開催してみませんか?



切符の購入から乗車・降車まで、鉄道の乗り方を楽しく学べる「鉄道乗り方教室」。「鉄道乗り方教室」後にそのまま鉄道に乗ってお出かけすればさらに楽しく過ごすことができるかと思えます。

子ども会等の団体を対象に開催します。
ぜひお問い合わせください。

山口線で徳佐しだれ桜を見に行こう。

行楽

4月10日(水) 臨時便運行!



徳佐八幡宮の参道はしだれ桜で有名なスポットです。徳佐駅から歩いてすぐの場所で、桜の時期には露店も出て、にぎわっています。

見ごろと予想される4月10日(水)に、便利な臨時列車が走ります。ぜひ、この機会に臨時列車でお出かけください。

【臨時便運行表】普通乗車券でどなたでも利用できます。

10:45	10:51	11:16	11:42
山口駅	宮野駅	長門峡駅	徳佐駅
15:53	15:48	15:26	15:03

※山口駅・益田駅間の各駅に停車します。

細田傳造 - hosoda denzou -

谷間の百合

中原中也賞は、日本の近代詩史に偉大な足跡を残した山口市出身の詩人中原中也の業績を顕彰するために創設されたものです。

2月9日に行われた選考会では、全国から応募・推薦のあった176点の詩集の中から、細田傳造さんの『谷間の百合』（書肆山田）に決定しました。

きょう幼稚園でちぎれてしまった
しおりせんせいにおこられてちぎってしまった
くらい顔して帰ってきた
かなしいのか
のぞきこむわたしに
かけるは凍った
かなしいってなに？
凍った顔が訊いている
答えられないわたしが凍った

〔「谷間の百合」所収「日が枯れて」より抜粋〕

【選考委員評】 この詩集、一見、老人の日常がうたわれているように見えながら、深い生と死の亀裂が注視されていたり、韓国と日本の切断の意識が、ざらざらとしたつづてのようなことばの感覚でとらえられていたり、日常的な風景から非日常や深い思考にジャンプしたり、エロスの怖れにやわらかく触れられたり、年齢を超えて、若々しいことばの世界が創造されていた。



【受賞のきっかけ】

あゝそうだったのか。いままでなんとなく読んできた中也を読み返してあゝそうだったのかと気がつく。おまえはいつたいなに気がついたのかきかれるとちよつとこまります。たぶんとんちゃんにもか言わぬことがいいのでしょうかが、敢えて言ってみました。あゝそうだったか、と。言葉で言ってみました。いま見えているなにもかも、蛍光灯よ、硝子窓を叩く冬の風、窓硝子に映ってゆれる自分の顔さへ愛し。こつして長く生きていると無機物有機物浮遊物廃棄物すべて愛し。愛しています。窓をあけると冷たい風が首元にささる。おうつつくしい季節よ。窓外の溝を流れる排水路のさざなみよ。吹き寄せられて固まっている漂着物よ。ビールの切れ端よ、三ツ矢サイダーの空き缶よ、わたしは愛していたのだ。と同時に見知らぬものに意味もなく愛情の限りを尽くされていたのだ。愛されていたのだ。中原中也を読み返してみても気づく。あゝそうだったのか。言葉よ願わくば伝えてよ、あの日の中也の生きている畏れ。消滅への絶望。愛との二律。あゝそうだったのか。十二の冬のあの夕べ。



細田傳造さん 69歳
埼玉県さいたま市在住

第18回 中原中也賞贈呈式・記念講演

- ◇期日 4月29日（月・祝）
- ◇場所 ホテル松政（湯田温泉三丁目5-8）
- ◇贈呈式 16時20分～17時
- ◇記念講演 17時20分～18時20分
坪内稔典氏（俳人・佛教
大学文学部教授）
「口ずさむ詩歌」

■問い合わせ 市文化政策課
（☎083-934-2718）



中原中也生誕祭「空の下の朗読会」

- ◇日時 4月29日（月・祝）12時30分～15時
- ◇場所 中原中也記念館前庭（湯田温泉一丁目11-21）
※雨天の場合は、ホテル松政
- ◇出演 カルメン・マキ氏（歌手）
- ◇料金 無料（記念館入館も無料）
※朗読を希望される方は、12時から受け付け

■問い合わせ 中原中也記念館
（☎083-932-6430）





住環境の向上を目的に新制度がスタートします 住まい安心安全・省エネ改修資金助成金

■問い合わせ 市商工振興課 (☎ 083-934-2719)

新たな制度を活用し、住環境の向上を図りませんか。

■要件等は以下の通りです

山口市内にある実際に居住している住居で、市内事業者が施工する工事が対象となります。なお、工事着手前に必ず助成申請を行い、交付決定後に工事に着手してください。

※助成申請前に工事に着手された場合は、助成対象外となりますのでご注意ください。

■右記の工事が対象となります

防災・減災機能、防犯性を高める改修や、環境負荷軽減につながる改修が対象です。工事金額の10% (上限10万円) を市内の登録店舗で使える商品券で助成します。

■申請期間は6/3(月)～9/30(月)までです

申請窓口は、山口商工会議所、山口県央商工会、徳地商工会です。

詳細は、市ウェブサイト(表紙参照)でご確認ください。

対象工事	具体例
防災・減災工事 自然災害や火災を防止または軽減できる工事	防災瓦への改修、耐震補強(基礎、柱、梁、壁、床面)、強化ガラス・防火ガラスへの改修、雨戸改修、防水(屋根、外壁、雨樋)など
バリアフリー工事 災害時の避難を容易にできる工事	段差解消、手すり取り付け、床防滑、引き戸等への扉改修
防犯性向上工事 家屋侵入等の犯罪を未然防止できる工事	防犯性の高いドアへの取り替え、鍵・シリンダー・サムターンの取り付け・取り替え、防犯ライトの設置など
省エネルギー化工事 環境負荷を軽減できる工事 (太陽光発電システムの設置は対象外)	外壁、屋根、天井、床の断熱改修(屋根、外壁の遮熱性向上塗装工事を含む)、窓の断熱改修、高効率給湯器の設置(エコキュート等)、家庭用EV充電器設置工事など



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

八十八夜お茶まつり

西日本一の規模を誇る大茶園で、茶摘み体験をお楽しみください。

■日時 5月3日(金・祝) 9時30分～14時(雨天の場合は13時まで)

■場所

- ・アクトビレッジおの(宇部市大字小野 字大日原 7025)
- ・藤河内茶園(宇部市小野)

■内容

- ・茶摘み体験(高校生以上は500円、新茶30グラム付き)
- ・新茶・地元野菜・うべ元気ブランド認証製品の販売
- ・お茶を使った料理やスイーツの試食など

■注意事項 藤河内茶園に駐車場はありません。アクトビレッジおのから無料シャトルバスをご利用ください。

■問い合わせ 宇部市農林振興課 (☎ 0836-67-2819)

防府市

じばさん春まつり

～きっと見つかる! ふるさととの心～

■日時 4月13日(土) 9時～16時、14日(日) 9時～15時30分

■場所 デザインプラザHOFU(防府市八王子二丁目8-9)

■内容

- ・山口・防府特産市 地域の特産品が大集合。お客様のニーズをカタチにした「一店逸品」も。
 - ・すぐ食べられる! ふるさとグルメ うまいもの大集合。「防府みそ焼きマイマイ」や、榎野川「柑味あゆ」塩焼ほか。
 - ・北海道・旭川物産展 B-1グランプリ入賞「オホーツク北見塩焼そば」「ホル玉丼」など
 - ・スマイルオークション お客様が値段を決めるセリ市を開催!
 - ・じばさん春の抽せん会
- その他、楽しい企画が満載です。

■問い合わせ デザインプラザHOFU (☎ 0835-25-3700)



市内の魅力を紹介します。

山口市

瀬戸内海の眺望も美しい

草山公園でお花見はいかがですか?

秋穂地区南端にある草山公園は、市民の皆さんが植えた約1,000本の桜が広がる桜の名所として人気です。中腹や頂上の草山灯台からの瀬戸内海の眺めも美しく、また園路や芝生の広場も整備されていますので、ウォーキングやピクニックなど、ご家族やご友人、職場の同僚と楽しめるお花見スポットです。



■見ごろ 4月中旬ごろまで

■場所 秋穂東716-1 [地図](#) →

※駐車場から中腹の休憩広場まで徒歩約10分。草山灯台までは徒歩約20分

■問い合わせ 秋穂総合支所総務課 (☎ 083-984-8021)

市政トピックス

「平成24年度市スポーツ特別表彰」市体育協会表彰合同表彰式」を開催

2月22日に山口総合支所で、「市スポーツ特別表彰」と「市体育協会表彰」の合同表彰式を開催しました。

これらの賞は、各競技の成績優秀者と、スポーツ分野の功労者に贈るもので、今回は、総勢39人、5団体の皆さんが受賞されました。

市長は「策定を進めている市スポーツ推進計画が目指す、誰もがスポーツに親しむことができる社会の実現に向け、皆さんの今後ますますの活躍で市内のスポーツを盛り上げていただきました。

い」と謝意を表し、市体育協会の本永勝昭副会長が「選手の皆様は、今後、世界を舞台に活躍して欲しい」と期待を述べました。



市長と受賞された皆さん

市では今後も、トップアスリートの育成や競技力の維持・向上に努めます。

市生涯学習・スポーツ振興課

(☎083・934・2874)

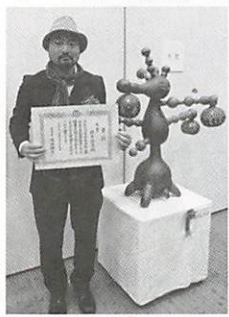
平成24年度市美術展覧会を開催

2月23日から3月3日の間、市民会館で平成24年度市美術展覧会を開催しました。

今年は12歳から89歳まで幅広い年代から213点の応募がありました。

初日は表彰式が開催され、入賞された14人の方々に賞状や記念品が贈呈されました。

主催者を代表して市長は「どの作品からも、心から楽し



大賞を受賞された作品「喜」と徳万さん

みながら創作していることが伝わり、芸術は人生を豊かにする力を持っているものと実感した。受賞を契機に、技術や表現力に磨きをかけられ、一層素晴らしい作品を生み出されることを期待する」と祝辞を述べました。

大賞を受賞された徳万隆良さんは「うれしく思います。山口の豊かな大地で実った自家製のひょうたんを使って生命の喜びを表現しました」と喜びを語りました。

市文化政策課

(☎083・934・2717)

韓国公州市の親善交流サッカー大会訪問団が市長を訪問

2月15日、姉妹都市の韓国公州市から親善交流サッカー大会訪問団尹庚泰（ユンギョンテ）団長が来山され、市長を表敬訪問されました。



市長と尹団長（右）

この大会は、公州市との姉妹都市交流の一環で、2年に一度開催地を交互に移して実施しているもので、両市の市民が参加して親善試合を行っているものです。

市長は「公州市と山口市は、姉妹都市締結から20年に渡り、さまざま

な交流を行い、両市民の絆を深めてきた。これも、公州市の皆様の本市との交流に対する熱い思いの賜物です」と歓迎のあいさつを述べました。これを受け尹団長は「20年間私たちは交流を続けてきた。今後ともサッカーを通じてお互いが発展できるところを期待したい」と述べました。

今年も、姉妹都市締結から20周年を迎える記念の年になります。今後も市民間を中心に両市の交流を積極的に進めていきます。

市総務課国際交流室

(☎083・934・2725)

山口県初 消防救急無線をデジタル化

近年、私たちの生活の中でさまざまな電波のデジタル化が進んでいます。消防隊や救急隊が災害活動で使用する無線も電波の有効利用のためデジタル化することになり、市消防本部では、平成24年度に整備工事を完了し4月1日から運用を開始しています。

消防救急無線をデジタル化することにより、無線通話エリアが拡大され、通話内容が他に漏れることなく個人情報

報の保護が強化され、また、東日本大

震災などの大災害時においても、消防団をはじめとする関係機関との情報が共有できることになりました。

今後、災害に強い消防通信基盤を構築し、市民の皆さんの安心・安全のまちづくりに貢献します。

市消防本部通信指令課

(☎083・932・26003)



整備された無線中継局

4月1日付 組織改編について

市では、このたび策定した市総合計画後期まちづくり計画の推進を図るとともに、より一層の効率的で効果的な行政サービスの提供に向けて、4月1日付で組織の一部を改編しました。主な内容は次のとおりです。なお、詳細は市ウェブサイト（表紙参照）をご覧ください。

■問い合わせ 市行革推進課（☎083-934-2909）

新設する課など

地域振興部

■地域づくり支援センターの設置

「やまぐち式協働」によるまちづくりを推進するため、自治会や地域づくり協議会等の支援などの機能を持つ「地域づくり支援センター」を設置します。

（☎083-934-2982）



■ルーラルアメニティ推進室の設置

南部ルーラルアメニティづくり（南部地域の地域資源を活用した交流人口の拡大や地域経済の活性化等への取り組み）の推進を図るため、南部振興局に「ルーラルアメニティ推進室」を設置します。

（☎083-973-2475）

経済産業部

■徳地農林振興事務所の設置

徳地地域の主要産業である一次産業のさらなる振興を図るため「徳地農林振興事務所」を設置します。

（☎0835-52-1115）

■農林業の6次産業推進体制の整備

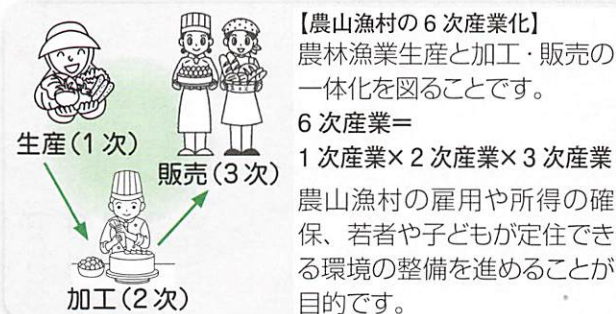
6次産業化の推進体制を強化するため、再編した農林政策課内に「6次産業推進室」を設置するとともに、各農林振興事務所内に「6次産業推進担当」を設置します。

農林政策課（☎083-934-2817）

徳地農林振興事務所（☎0835-52-1115）

阿東農林振興事務所（☎083-956-0984）

南部農林振興事務所（☎083-973-2457）



環境部

■最終処分場整備推進室の設置

次期最終処分場の整備に向けて、地元との調整機能の強化を図るため「最終処分場整備推進室」を小郡総合支所内に設置します。

（☎083-976-4062）

健康福祉部

■指導監査室の設置

社会福祉法人の定款認可等の権限が県から移譲されることに伴い、指導監査体制の強化を図るために「指導監査室」を設置します。

（☎083-934-2985）

消防本部

■救急救助課の設置

救急救助活動を迅速かつ的確に行うための執行体制を構築するため「救急救助課」を設置します。

（☎083-932-2604）

再編する課など

経済産業部

■農林政策課および農林整備課の設置

農林業施策におけるより効率的・効果的な推進体制を構築するため「農業振興課」「農業整備課」および「林業振興課」を再編し、主に農林業施策のソフト事業（担い手育成や作物振興など）を所管する「農林政策課」と、主に農林業施策のハード事業（土地改良事業や林道整備など）を所管する「農林整備課」を設置します。

農林政策課（☎083-934-2815）

農林整備課（☎083-934-2823）

■南部農林振興事務所の設置

「南部農業振興事務所」に林業分野の機能を追加し「南部農林振興事務所」に再編します。

（☎083-973-2457）

■水産港湾課の設置

漁業振興と港湾や護岸等の整備を一体的に進めるため「水産振興課」と「港湾課」を統合し「水産港湾課」を設置します。

（☎083-984-8026）

上下水道局

■下水道普及課の設置

効率的な業務執行体制を構築するため「下水道整備課」の業務内容を整理再編し、主に公共下水道および合併処理浄化槽の普及促進を図る「下水道普及課」を設置します。

（☎083-933-6691）

改称する課など

教育委員会

■スカウトジャンボリー支援室への改称

本年7、8月の第16回日本ジャンボリーの開催に向けて「スカウトジャンボリー準備室」を「スカウトジャンボリー支援室」に改称します。

売買・賃貸・相続に関する不動産の無料相談会 (無料、申込不要)

■日時 4月6日(土) 10時～16時 ■場所 市民会館小ホール ■相談員 不動産鑑定士、税理士、司法書士 ■問い合わせ 山口県不動産鑑定士協会 (☎083-973-1051)

お知らせ

太陽光発電システムの設置をお考えの方へ

〔4月1日から市補助金の申請方法が変わります〕

申請内容の主な変更点は、次の通りです。

■申請時期 補助対象となる太陽光発電システムの設置後、電力会社と対象システムの電力受給契約を開始した日から4カ月以内、または、平成26年3月28日のいずれか早い日まで。

■申請時の添付書類

・J・PEC (太陽光発電普及拡大センター) の補助金申請をする方: J・PECの補助金交付決定通知書の写しが不要となります。
 ・J・PECの補助金申請をしない方: 対象システムが、J・PECの補助対象と同様の仕様であることや、実際の設置状況、電力受給契約の内容等が確認できる書類の添付が必要となります。

■申請書 市に申請する前に、J・PECの補助金申請をする方、しない方では申請書の様式が異なります。

事前にご確認の上、提出してください。

※様式は、市ウェブサイト(表紙参照)からダウンロードできます(「住宅用太陽光発電」で検索)。詳細は、直接問い合わせ、または市ウェブサイトをご覧ください。

■お問い合わせ 市環境政策課

(☎0833-941-2180)

県健康福祉祭に参加しませんか

スポーツなど、

さまざまな分野での活動を通じ、高齢者の交流の輪を広げましょう。皆さんの参加をお待ちしています。



また、本大会は、全国大会(ねりんピック)の予選を兼ねており、全国大会は、10月26日(土)～29日(火)にかけて高知県で開催されます。

■競技スポーツ等大会参加者募集

■開催日 5月22日(水)

※雨天の場合は、23日(木)に順延

■場所 維新百年記念公園、やまぐ

● 山口総合支所	〒753-8650	亀山町2-1	☎0833-922-4111
● 小郡総合支所	〒754-8511	小郡下郷609-1	☎0833-973-2411
● 秋穂総合支所	〒754-1192	秋穂東6570	☎0833-984-2121
● 阿知須総合支所	〒754-1292	阿知須2743	☎0836-65-4111
● 徳地総合支所	〒747-0292	徳地堀1744	☎0835-52-1112
● 阿東総合支所	〒759-1512	阿東徳佐中3417-2	☎0833-956-0111

誰もが暮らしやすい社会を目指して

4/2(火) 「世界自閉症啓発デー」
 4/2(火)～8(月) 「発達障害啓発週間」

この機会に発達障害への理解を深めましょう
 自閉症をはじめとする発達障害は、脳機能の発達の仕方の違いから発現するものです。新しいことを学習する、他人の気持ちや感情を理解する、言葉を適切に使うといったことが苦手なためにとってしまうその行動や態度は「自分勝手」とか「変わった人」「困った人」と思われる原因となり、敬遠されることもあります。

【周囲の理解と温かい見守りが必要です】
 騒いだりパニックを起こしたりして、言うことを聞かない子どもを見たら「なぜ叱らないんだ」と考えるかもしれませんが、子どもの場合、よく見る光景なので誤解を受けやすいですが、発達障害の特徴を持つ人は、まれではなく身近にいること、その行動や態度が親のしつけや教育の問題ではないことを知っておいてください。

自閉症をはじめとする発達障害への理解を深め、みんなで支え合える社会を目指しましょう。

■問い合わせ 市高齢・障害福祉課 (☎083-934-2794 FAX 083-934-2647)

ガールスカウトの会員募集

ガールスカウトでは「自ら考え、行動できる女性となる」ことを目的として、ボランティアや野外活動等様々な体験活動に取り組んでいます。

現在、ガールスカウト山口第4団(山口・徳地・阿東、第5団(小郡・秋穂・阿知須)では、会員を募集しています。私たちがいっしょに楽しく活動してみ

【重点目標】子どもと高齢者の交通事故防止／自転車の安全利用の推進／全ての座席のシートベルトとチャイルドシート
の正しい着用の徹底／飲酒運転の根絶／スピードダウンの推進 ■問い合わせ 市生活安全課 (☎083-934-2765)

「市子ども・子育て会議」の 委員を募集します

市では、幼児期の学校教育や保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に進める仕組みとして「子ども・子育て支援事業計画」を策定していきます。また、計画策定後は、実施状況の評価等を行います。この計画の策定、評価等について、市民の皆さんの立場から意見や提言をいただくため、委員を公募します。

■募集人員 3人程度

■任期 6月から平成28年3月まで(予定)

■応募資格 平成25年4月1日現在、市内に居住する20歳以上の方で、市の子育て支援に関心があり、平日の日中に開催する会議(年4回程度)に出席できる方

■申し込み・問い合わせ 4月30日(火・必着)までに、直接、郵送またはEメールで、所定の応募用紙に必要事項を記入の上、応募の動機(800字程度)を添えて市こども家庭課(山口総合支所☎083-934-2797 ✉kodomo@city.yamaguchi.lg.jp)

※応募用紙、応募動機の様式は、市ウェブサイト(表紙参照)からダウンロード可能

ませんか。

■対象 少女会員：年長～高校3年生
年齢相当/成人会員：18歳以上

■申込 山口・徳地・阿東地域の方
：守田さん(☎0833・927・0078) / 小郡・秋穂・阿知須
地域の方：品川さん(☎0833・972・7696)

レノファ山口FC ボランティアスタッフ募集

レノファ山口FCでは、2013年シーズンのボランティアスタッフを募集します。サッカー等の、スポーツや、

ボランティア活動に興味のある方ので応募をお待ちしています。

■活動日 ホームゲーム開催日、各種イベント開催日で可能な日

■活動内容 スタジアム運営(会場設営、場内案内、サポータークラブ等の受け付け、清掃、イベント補助、会場撤収など)

※一部の時間のみの参加も可能

■応募資格 高校生以上の健康な方

※高校生の方は、保護者の同意が必要

■その他 食事(1回分)、ボランティアアウェアの貸与、ボランティア保険への加入はレノファ山口FCの負担

■申込 郵送、FAXで、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、

起業支援型雇用創造事業

レノファ山口FC(〒753・0047 道場前第一丁目2・20 ☎083・941・6792 FAX 0833・941・6794)
※申込用紙は、レノファ山口FCウェブサイト(☎レノファ山口FC)で検索)から入手可能

起業10年以内の企業またはNPO法人が業務の拡張等により失業した方を新たに雇用される場合、新規雇用者の人件費を支援します。この事業は、4月15日(月)までに市の業者登録手続きが必要。その他、要件等の詳細については、お問い合わせください。

☎ 4月5日(金)以降に、市商工振興課(☎083・934・2719)

✉shoko@city.yamaguchi.lg.jp)

※同日以降に市ウェブサイト(表紙参照)でも確認可能

山口県社会保険労務士会の無料相談

解雇、雇止めなど、職場のトラブルについて無料で相談に応じています。お気軽にご相談ください。

【電話相談】

日時 毎週火曜14時～17時

※予約時に案内する番号に電話をかけたください。

【対面相談】

日時 毎週金曜14時～17時(受け付けは16時まで)

場所 山口県社会保険労務士会(中央四丁目5・16 山口県商工会館)

◆いずれも

■申込 祝日を除く月曜から金曜の9時～17時の間に、山口県社会保険労務士会(☎0120・939・664)

ため池の農業用施設賠償責任保険

ため池等、農業用施設の管理上の不備等が原因の損害を補償する保険加入のお知らせです。この保険は山口県土地改良事業団体連合会と保険会社が契約する団体加入保険制度によるもので、加入については各土地改良区または市が取りまとめを行っています。

また、施設管理者の管理中のけが等を補償する保険も併せて取りまとめを行っています。保険内容の詳細は、お問い合わせください。

※申込用紙は、各総合支所および地域交流センターで入手可(大殿・白石・湯田地域交流センターを除く)

☎ 市農林整備課(☎083・934・2895)、山口県土地改良事業団体連合会(☎083・933・0033)

一の坂四十二の曲がりコース体験レポート

語り部と往く! 萩往還!!

今、全国の歴史好き&ウォーキング愛好家から大注目を浴びている萩往還。もう歩かれましたか?今回は、萩往還の案内人語り部さんと歩く「ワンコインツアー」にチャレンジしました。ご案内頂いたのは語り部の富田さん。片道2時間、天花から萩へと向かう「一の坂四十二の曲がりコース」です。
■問い合わせ (財) 山口観光コンベンション協会 (☎ 083-933-0088)



富田さん(右)と記念撮影

今回から、ちよい旅コーナーでレポートすることになりました(財)山口観光コンベンション協会の千代田です。ちよいと旅に出たくなる楽しい情報をお届けします!!

天花坂口をスタートし、緩やかな石畳と山道でのんきに景色を楽しんでいたのもつかの間…。目の前に「萩往還最大の難所」と言われる「四十二の曲がり」が現れました。

萩往還とは・・・
 毛利氏が慶長9年(1604)萩城築城後、江戸への参勤交代での「御成道(おなりみち)」として開かれました。
 萩市～山口市～防府市(三田尻港)をほぼ直線で結ぶ全長およそ53kmの街道です。

息を切らせて四十二の曲がりに登りきると、どうぞお休みなさいませ〜と言わんばかりに木造の建屋が現れました。ここは昔六軒の農家があつて、軒先を茶屋にして行列や旅人をもてなした場所



六軒茶屋跡でひとやすみ



降りて ↓
 くださいませ
 だんなさま〜♪

担ぎ手たちを泣かせた四十二の曲がり
 石垣で作られた標高差160m以上ある急こう配の坂道がくねくねと。重たい足をえつちらおつちら前に出す私の横では、富田さんが軽やかに歌います。「ここにはね、殿様を乗せた駕籠を運ぶ担ぎ手たちが歌った歌が残つちよるんよ!」



語り部と往く萩往還
ワンコインツアー
 毎週土曜開催

500
 平成二十五年

山口・防府・萩を歩くツアーを週替わりで開催中!!
■料金 500円/人(2名集まれば催行)
■集合場所 一の坂グラウンド(上天花町1-15)
■集合時間 13時(4~6月)
■予約・問い合わせ やまぐち萩往還語り部の会事務局(☎083-920-3323 平日13時~17時)
 ※1週間前まで要予約。平日のご案内や団体料金も有ります。

なんよ〜と富田さん。
 なるほど、それでは殿様専用の休憩所に腰掛けて、余は休憩しますぞや…。その後、各所スポットを歩きぬぎ、辿りついたゴールは萩との堺「国境の碑」。この碑を見た行列は、家で待つ家族を思い、あとひと頑張りできたのでしよう。
 語り部さんから繰り出される小話に耳を傾けて、往時の様子を想像しながら歩く歴史の道に、さまざまドラマが見えてくるようでした。語り部と往く萩往還、オススメです。
 しっかり歩いて、帰りに寄つた萩往還沿いの大路ロビー。



大路ロビー
 天殿大路133-1
 ☎083-920-9220

■問い合わせ
 市生涯学習・スポーツ振興課
 (☎0833-934-2874)

「我がまちスポーツ推進事業」は、山口国体・山口大会の地元開催競技等を地元根付かせることを目的としている事業で、市では今後こうした事業を通じてスポーツ振興に取り組んで行きます。

表紙写真から
山口から世界を目指して!!
「山口市ジュニア育成・強化バレーボール交流大会」

表紙の写真は3月16日、「我がまちスポーツ推進事業」の一環として、やまぐちリフレッシュパークで開催された交流大会の様子です。

この日は、市内中学校女子バレー部15チームが参加し、交流試合を行い、その後、アトラクタオリンピック日本代表でタレントの大林素子さんを講師に、バレーボール教室を行いました。大林さんは「バレーボールは意思表示が大事、みんなにいろいろ質問をするので意思表示をしてください」と教室を始め、多くの参加者と対話をしながら、日ごろの基本的な練習には意図があることと、それを意識して取り組むことで上達することなどを指導しました。

「我がまちスポーツ推進事業」は、山口国体・山口大会の地元開催競技等を地元根付かせることを目的としている事業で、市では今後こうした事業を通じてスポーツ振興に取り組んで行きます。

指導する大林さん





新企画

朝ごはんを 食べよう!

朝ごはんを食べることは、生活習慣病予防のほか、集中力がアップしたり、イライラしなくなるなど、さまざまなメリットがあります。

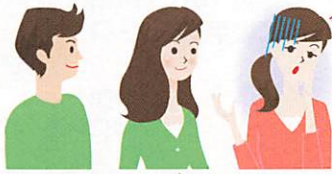
この新企画は、まずは皆さんに朝ごはんを食べる習慣をつけていただき、順次メニューを充実していただけるヒント・工夫等や、市内の小中学生が考えた「朝に食べたい野菜料理（副菜）」を紹介していきます。

■問い合わせ 市健康増進課 (☎ 083-921-2666)

山口市の「朝ごはん」の現状です
現在、20～40歳代の山口市民の

3人に2人は朝ごはんを食べています。

[平成23年度市まちづくりアンケートから]



食べていない方は注目

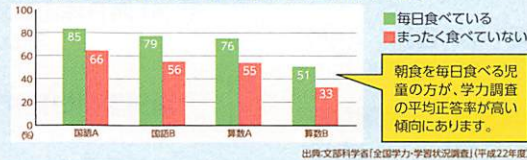
食べている方も注目

◆朝ごはんを食べるメリット

- 集中力アップ
- 肥満予防
- 冷え性改善
- イライラしなくなる
- 元気に過ごせる

◆集中力アップ・イライラしなくなる効果の一例です

朝食の摂取状況と学力調査の平均正答率との関係(小学6年生)



夜、眠っている間もエネルギーは使われます。このため、朝、起きたときは体も脳もエネルギー不足になっています。

→まずは、バナナ、ヨーグルト、おにぎり、トーストなど、何か少しでも食べることから始めましょう。

◆何を食べるかも大事なんです



お菓子や菓子パンには、食事としての役割を果たすほどの栄養（ビタミン・ミネラル・食物繊維・たんぱく質等）は含まれていないため、朝ごはんの代わりになりません。

→主食（ごはん・パン）に切り替えましょう。

メタボ予防、冷え性改善…イイコトいっぱいの朝ごはん!

一日の活力の源、大切な朝ごはんを「みんな元気な山口市」になれるよう、ポイントやお役立ち情報をお届けします。

3ステップで紹介

朝ごはんを定着させよう...

受賞作品を紹介

ぼく・わたしのお料理コンクール

最終目標

いろいろな食品を
組み合わせて食べましょう!

黄

おもに
エネルギーのもと
になる食品

穀類、いも類、油脂類

緑

おもに
体の調子を整える
もとになる食品

野菜類

赤

おもに
体をつくるもと
になる食品

肉類、魚介類、大豆・大豆製品、小魚・海藻・乳製品

朝ごはんを食べる習慣を

朝ごはんを食べない人は食べられるようになるポイントを、食べている人には段階的に簡単に栄養バランスをアップできるための工夫を紹介していきます。

- ①主食を食べよう
 - ②主食にもう1品プラスしよう
 - ③主食・副菜・主菜をそろえて栄養バランス良く食べよう
- の3ステップで紹介します。

食育ボランティアさんが、各種の講座等を開催し、朝ごはん定着に取り組みますので、こちらもご参加ください。



お手軽な追加メニュー

朝ごはんにもう1品追加したい野菜メニューを、市内の小中学生が考えました。味・作る手間などから厳選されたコンクールの受賞作品です。朝食を食べる習慣が定着したら、栄養バランスの良い朝食となるよう、ぜひ、作ってみてください。冷食、温食、汁物と、バラエティーに富んだレシピの数々です。

受賞作品のレシピを取りまとめたポスターを各市保健センターや地域交流センターに掲示しています。

紙面の都合で紹介できる時期が食材の旬とずれる場合もありますので、ウェブサイト（表紙参照）も参考にしてください。

イベントカレンダー 4.5月



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)	開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)
	山口お宝展 (~7日) (大殿) 実行委員会 (☎ 083-925-2300)	10 (水)	おかげさまで山口線開業 100年 ・全線開通 90年記念イベント (白石) JR 西日本山口地域鉄道部 (☎ 083-972-6955)
	「料亭の屏風絵展 ~華麗なる調度品」 (~7日) (大殿) 市菜香亭 (☎ 083-934-3312)	6 (土)	湯田温泉白狐まつり (~7日) (湯田) 実行委員会 (☎ 083-921-3481)
	桜まつり (~14日) (徳地) 重源の郷 (☎ 0835-52-1250)		湯田温泉スリッパ卓球大会 (湯田) 実行委員会 (☎ 083-925-6843)
	阿知須「いぐらの館」ひなもんまつり写真コンテスト市民審査 (~15日) (阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎ 0836-65-2403)		
	企画展「山頭火とその周辺」展 (~29日) (小郡) 市小郡文化資料館 (☎ 083-973-7071)	12 (金)	阿知須「いぐらの館」江戸時代の手紙展 (~16日) (阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎ 0836-65-2403)
	企画展「藩庁移転 150年ー山口に吹く維新の風ー」 (~5月6日) (大殿) 市歴史民俗資料館 (☎ 083-924-7001)		市民ギャラリー「山口っ子の絵と工作・えのぐる作品展」 (~14日) (大殿) 市菜香亭 (☎ 083-934-3312)
	常設テーマ展示「中也の“うた”」・企画展「旅する中也ー汽車の笛聞こえもくれば」 (~8月25日) (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)	14 (日)	第25回大原湖さくらロードレース大会 (徳地) 徳地地域交流センター (☎ 0835-52-0217)
		7 (日)	第2回秋穂八十八ヶ所スタンプラリー (~30日) (秋穂) 秋穂地域交流センター (☎ 083-984-2132)
			
		29 (月・祝)	
			

美しい自然の中を鉄道ファンだけでなく多くの皆さんの夢と笑顔を乗せて走ってきました。これからも山口線が市民の大切な交通手段として、また貴重な観光資源として大いに利用されることを願っています。

山口は車中心の交通体系ですが、公共交通も市民生活の中で大切な要素です。引き続き市民の皆さんや交通事業者と協力しながら、公共交通による移動手段の充実に努めてまいりたいと思います。

山口市長
渡辺純心

春のやわらかな日差しがまち全体をつつみこむ、清々しい季節がやってきました。さて、JR山口線が旧小郡駅から山口駅まで開通して100周年、益田駅まで全線開通して90周年を迎えました。山口駅での記念イベントをはじめ市内各所で記念行事が開催されますが、JR山口線は、これまで市民の皆さんの通勤通学や、山陽と山陰をつなぐ安全で快適な交通手段として重要な役割を担ってきました。

また、もう一つの顔は、皆さんご存知のSしやまぐち号です。いったん廃止された蒸気機関車が市民の皆さんの熱意により昭和54年に復活しました。それ以降山口の

